



健幸都市

ウェルネス シティ

宇陀市

第2次



宇陀市

「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」をめざして



近年、少子高齢化や人口減少、地域コミュニティの衰退などが地域で進んでいます。また、健康を取り巻く環境は、ライフスタイルの多様化等により大きく変化し、食生活や運動不足等が原因となる生活習慣病が増加し、医療費や介護給付費の増加が大きな社会問題になっています。

こうした中、本市では、宇陀市後期基本計画の重点施策の一つとして「ウェルネスシティ」を位置づけ、2013年度（平成25年度）から推進し努めているところです。

このたび、2017年度（平成29年度）が計画の最終年度であることから、計画目標の達成状況やこれまでの取組内容について関係機関が分析して評価を行い、今後取り組むべき課題についてまとめ、現計画を引き継ぐ「第2次ウェルネスシティ宇陀市構想」を策定しました。

この計画は、2018年度（平成30年度）に策定いたしました、第2次宇陀市総合計画の一つである「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現として位置づけています。

当初の「（第1次）ウェルネスシティ宇陀市構想」では、健康寿命の延伸を目標に「市民の誰もが取り組む健康づくり」を中心に推進してまいりました。「第2次ウェルネスシティ宇陀市構想」では、科学的根拠に基づく先駆的な施策を取り入れ「成果の見える健康づくり」に努めてまいります。また、市民の皆様が「健幸」に関心を持っていただき、自主的に健康づくりに取り組める仕組みを進めてまいりますので、計画の実現に向け、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年1月

宇陀市長

高見省次